



2024-25年度 RI会長
ステファニー A. アーチック



No.3564 9月10日(火)

● 本日の卓話

いま 「現在から未来への、熊野の役割」

熊野本宮大社 宮司
和歌山県神社庁長
九鬼家隆さん

● 次週の卓話

「夜間お月見例会」

18:30～



● 先週の例会記録

- ✳ロータリーソング R-O-T-A-R-Y
- ✳ビジター紹介 なし
- ✳出席報告 (会員数79名、免除会員1名)
本日出席(9/3) 61名 77.22%
- ✳メイキャップ なし
- ✳S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
田村歆彰さん、中野智一さん、
富澤五月さん、濱田 勝さん、
竹中喜廣さん、笹本昌克さん、豊田英三さん、
廣井久道さん、紀 俊崇さん、河村秀樹さん、
矢倉亜希子さん

本日合計 **¥44,000**
今年度累計額 **¥426,000**

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
田村歆彰さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
田村歆彰さん、中谷久生さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、
田村歆彰さん

● 会長あいさつ

会長 **野井和重**



【神社参拝の作法】

神社参りに「決まり」は無いと考えますが、作法は存在すると思っています。作法とは「立ち振る舞い」すなわち「見え方」と解釈しますが、紀さんはじめ沢山の神職さんの「やりかた」を研究しているうちに綺麗な参りの仕方があることに気付きました。仕事柄地鎮祭や神事に参加する機会がたくさんありますが、サカキをもらって、神前でフリーズされる方、演歌の手拍子のように揉み手をされる方、先に二拍手してしまう方 などいろんな状況をみてきました。川端年度の打ち上げで北野天満宮へ正式参拝をさせて頂いた折にも美しい作法を目のあたりにしました。やはり日本人ですから「きれい」な「見え方」でお参りしたいですね。

この二拝二拍手一拝(二礼二拍手一礼ともいいます)の作法は大昔からあったわけでは無く、約150年の明治1875頃頃から始まり、いまの形になったのは昭和の初め頃といわれています。今日はその作法を簡単にご説明いたします。

一、『鳥居』 入り口の「鳥居」をくぐる直前で「一礼」をします。ここからが神域です。

二、『参道』 「参道」を本殿の方へ向かって進むわけですが、

9月 基本的教育と識字率向上月間 (ロータリーの友月間)

「第3回理事会」開催!

2024年9月3日(火) 18:30～



このとき決して中央を堂々とは進みません。神社では中央は神様がお通りになる道なのです。「参道」の左側を静かに進みましょう。そうすると左側に手水舎が現れます。伊勢の『神宮』は五十鈴川が参道の右手にありますので、宇治橋を渡るときから右側通行であります。右側に手水舎がある神社は他にもございます。

三、『手水舎』 拝礼する前にこの「手水舎」でまず自身の身を清めます。

柄杓(ひしゃく)を右手で取り、まず左手を清めます。次に、柄杓を左手に持ちかえ、右手を清めます。再び柄杓を右手に持ちかえ、左の手のひらに水を注ぎ、その水を口にに入れて清めます。(ここでは直接、柄杓に口をつけることは慎みましょう)口内を清め終わったら、水をもう1度左手に流します最後に水をはった柄杓を垂直に立て、柄の部分の水で流し清め、元の位置に丁寧に戻します。

四、『拝礼』 拜殿の前で最初に軽く一礼し、鈴があれば鳴らしてください。これは神様に「自分が来ていますよ」と言うことを告げる行為とされています。次にお賽銭をお納めしますが、これは決して投げ込んだりせず、静かに両手を添えて「そと」お納めしましょう。次に『二拝、二拍手、一拝』に入ります

「二拝」神様に向かって、二回深くおじぎをします。背中をまっすぐにし、腰を90度近くまで倒します。この時両手は太ももの正面から膝に向かって滑らせます。

「二拍手」両手をのばし手のひらを合わせます。そして右の手のひらを一関節分後ろ(手前)に引きます(この行為は利き腕である右手を引くことによって、神様には逆らいませんという意味を形として表しています)。つぎに肩幅ほどに両手を開いて、『柏手』(かしわで)を2回打ちます。再び、ずらしていた両手をきっちり揃えて下ろします。

「一拝」神様に向かって、一回深くおじぎをします。この時の両手も横につけるのではなく、太ももの正面を膝の方に滑らせます。一連の動作が終了したのち、もう一度軽く一礼をして本殿から離れます。

五、最後に「参道」を戻るわけですが、このときも決して中央を戻ってはいけません。神社は基本左側通行です。「鳥居」をくぐり外に出たならば、最後に拝殿に向かって「深々と一礼」。これにて「参拝」終了でございます。こう意識されると、きっと今までよりも清々しく厳粛な気分でお参りできる事と存じます。お正月だけではなく、毎月一日、十五日は神さまの日といわれています。ご近所の神社、氏神様、ご崇敬されている神社へお参りに出かけてみませんか。

幹事報告

- 例会変更 夜間お月見例会 9/17 (9/3締切)
- 本日18:30より第3回理事会
- 例会変更のお知らせ (和歌山東RC、和歌山アゼリアRC、岩出RC、粉河RC、有田RC、田辺RC、高野山RC、那智勝浦RC)
- 回覧 (和歌山北RC 45周年記念誌、ガバナー月信9月号、米山梅吉記念館 館報 秋号)



誕生日お祝い

新会員紹介



まえだ あつひさ 前田安津久 会員

生年月日 昭和49年7月11日
職業・役職 マエセキ工業株式会社 代表取締役
同上所在地 和歌山市田中町5-4-1
TEL 073-426-3444

職業分類 熱絶縁工事
趣味 ゴルフ
推薦者 川端貞喜・中谷久生・紀俊崇



たけだ まさお 武田雅夫 会員

生年月日 昭和45年3月31日
職業・役職 和歌山ターミナルビル株式会社 代表取締役社長
同上所在地 和歌山市友田町5丁目18番地
TEL 073-425-8811

職業分類 ホテル・不動産賃貸業
趣味 音楽鑑賞
推薦者 河村秀樹



やまもと ゆうた 山本雄太 会員

生年月日 昭和57年1月29日
職業・役職 株式会社ドコモCS関西 和歌山支店 支店長
同上所在地 和歌山市黒田33-1
TEL 073-474-6000

職業分類 移動通信業
趣味 食べ歩き、サッカー、アウトドア
推薦者 中村栄三・廣井久道

委員会報告

米山奨学委員会

中谷久生 委員長

- 米山梅吉記念館「賛助会ご入会のお祝い」

ゴルフ会 幹事 中谷久生 会員

- 地区大会記念ゴルフ大会の案内
10/16(水)開催 (9/13締切)

卓話

「宇宙の話～その広がり～と歴史～」



甲南大学 理工学部 教授 須佐元さん

私たち人類は地球という星の上で生きていることはよく知られていますが、その周りに広がっている宇宙についてはそれほどよく知られていないわけではありません。地球は宇宙の中ではほぼ“点”と言っても良いくらい小さな存在です。地球からみて順に、太陽系、銀河系、銀河群(銀河団)、大規模構造というように、宇宙は階層的な構造を持っています。この卓話では感覚的に理解していただけるように、ソフトウェアを使って視覚的に解説させていただきます。

宇宙についてはこのような空間的な広がりだけでなく、時間的な広がりもよく調べられてきました。その結果、宇宙は膨張を続けていることが観測、および理論的な考察からよくわかっています。膨張しているという事実は、昔に遡ればどんどん小さくなるわけですから、必然的に宇宙がビッグバンと呼ばれる始まりを持っていたことを示しています。このような宇宙の「時空」としての広がりについて解説させていただきます。

もう一つ、宇宙がビッグバンで始まったのであれば地球を含む全ての天体は膨張する宇宙の中であるとき誕生したと考えられます。これらの天体は宇宙の最初期にあったわずかな物質の揺らぎが、重力(万有引力)によって集まって誕生したと考えられています。我々生命もまたこれらの天体の上で誕生してきたわけですからやはり最初の物質の揺らぎが我々の起源であるとみることもできます。

この卓話ではこれらのトピックについて紹介させていただき、私たち人類や地球の位置付けについて理解を深めていただきたいと思います。



卓話ゲスト・須佐元さんと野井会長